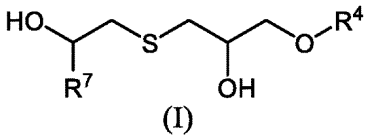
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和4年8月10日(2022.8.10)

【国際公開番号】WO2020/038726
【公表番号】特表2021-535940(P2021-535940A)
【公表日】令和3年12月23日(2021.12.23)
【出願番号】特願2021-506561(P2021-506561)
【国際特許分類】
C09D 11/30(2014.01)
【ＦＩ】
Ｃ０９Ｄ １１/３０

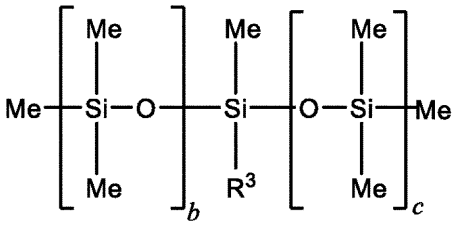
【手続補正書】
【提出日】令和4年8月1日(2022.8.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
インクビヒクルと、
ジエチレングリコールＣ３～８アルキルエーテルと、
式（Ｉ）の第１の界面活性剤と、



(I)

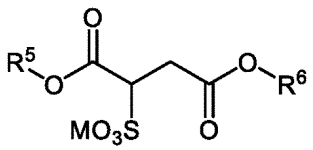
前記第１の界面活性剤とは異なる第２の界面活性剤と、
を含むインクジェットインクにおいて、
Ｒ４がＣ４～２０アルキルであり、且つ
Ｒ７がＨ及びＣＨ２ＯＨからなる群から選択される、
ことを特徴とするインクジェットインク。
【請求項２】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記インクの表面張力が２７～３１ｍＮ／ｍの範囲内であることを特徴とするインクジェットインク。
【請求項３】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記第２の界面活性剤がレーキ型モノ－アルコキシル化シリコーン界面活性剤、非イオン性アセチレン系界面活性剤、及びジ（Ｃ４～３０アルキル）スルホスクシネート界面活性剤からなる群から選択されることを特徴とするインクジェットインク。
【請求項４】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記第２の界面活性剤の量が０．０１～０．２ｗｔ．％の範囲内であることを特徴とするインクジェットインク。
【請求項５】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記第１の界面活性剤の量が０．１～１ｗｔ．％の範囲内であることを特徴とするインクジェットインク。

【請求項６】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記第１の界面活性剤が前記第２の界面活性剤よりも多い量で存在することを特徴とするインクジェットインク。
【請求項７】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記第２の界面活性剤が式（ＩＩ）：



(II)

（式中、
Ｒ３は、式（ＩＩＩ）：
－（ＣＨ２）ｐＯ－（Ｃ２Ｈ４Ｏ）ｑ－（Ｃ３Ｈ６Ｏ）ｒＨ　（ＩＩＩ）
の部分であり、
ｂは、１、２、３、４、又は５であり、
ｃは、１、２、３、４、又は５であり、
ｐは、１、２、３、４、又は５であり、
ｑは、０～２００であり、
ｒは、０～２００であり、且つ
ｑ＋ｒは、１超である）
のレーキ型モノ－アルコキシル化シリコーン化合物であることを特徴とするインクジェットインク。
【請求項８】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記第２の界面活性剤が式（ＩＶ）：



(IV)

（式中、
Ｒ５及びＲ６は、各々独立して、Ｃ４～３０アルキルから選択され、且つ
Ｍは、Ｌｉ、Ｎａ、及びＫからなる群から選択される金属である）
で示されることを特徴とするインクジェットインク。
【請求項９】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記第１及び第２の界面活性剤の組合せ全量が０．０５～２ｗｔ．％の範囲内であることを特徴とするインクジェットインク。
【請求項１０】
請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記インクがポリマー樹脂及びＡＢＡ型ビス－アルコキシル化シリコーン化合物からなる群から選択される耐久性添加剤を含むことを特徴とするインクジェットインク。
【請求項１１】

請求項１に記載のインクジェットインクにおいて、前記インクビヒクルが水と１種以上の共溶媒とを含むことを特徴とするインクジェットインク。
【請求項１２】
請求項１１に記載のインクジェットにおいて、前記共溶媒がグリコールエーテル及び／又は１，２－アルキルジオールからなる群から選択される少なくとも１種の浸透剤を含むことを特徴とするインクジェットインク。
【請求項１３】
請求項１１に記載のインクジェットインクにおいて、前記共溶媒がトリエチレングリコール及びグリセロールの少なくとも１種を含むことを特徴とするインクジェットインク。